



1月23日、ピッコロは17歳になりました。
今年はどうな1年になるでしょう。

新しい年、皆さまには素敵な一年となりますように



「子育てっていいもんだ」と思えるチャンスをひろげるために

清瀬市男女共同参画センター（アイレック）
センター長 福田紀子

大人になって私が“子育て”にはじめて接したのはフィリピン人家庭でした。80年代、フィリピンの貧しい人々を支援し、社会問題を伝える国際協力の活動に携わっていました。

上司であるフィリピン人カップルは赤ちゃんを出産してまだ半年で来日。授乳以外は妻が仕事を、料理の上手な夫が家事育児を主に担いながらも、二人で仕事の相談をしながら、当時のフィリピンの状況を日本や世界の市民に伝えるために活動していました。

私の初仕事は保育園探し。当時、「おむつ」「予防接種」「三種混合」何一つ日本語でも接したことのない若い女性が英語の“通訳”として同行するわけですが、何が何やら???の状態でした。そのなかで今でも忘れられないのが、保育士さんたちの明るい前向きな態度です。80年代には、フィリピンをはじめアジアの女性たちに対する差別的な対応に出会うことも多く、同行していても悔しい思いをすることもあったのですが、保育士さんたちは言葉のわからない母親にも、様子のわかっていない同行者にたいしても柔らかな態度で、子どもを中心に、一緒に子育てするんだという姿勢が伝わってきました。

私自身が「男女共同参画」に接することになったのも、子育ての時期に市民参加したことがきっかけです。公園で、近所で、そして保育園やさまざまな子育て支援の場で「子ども」を中心に、肯定的につながるチャンスであり、みんなが未来を大切にすることなんだと、今あらためて思います。

子育ての疲れやストレスがあるからこそ、支えあうつながりの大切さがわかります。子育ては決して“家族に縛られる”ものではなく“社会に拓かれる”時です。「子育て支援」が大きくうたわれる政策であり、さまざまな公的な予算が必要であることも確かですが、子どもが直接見えない職場を含めてこの大切さを共有し、出会う人々と「あたたかな、やわらかな」つながりを感じることができることが、「子育てっていいもんだよ」メッセージであると思っています。

「ピッコロルーム」

昨年4月にオープンしたピッコロルームは、この1月からはほぼ毎日利用される方もいらして、開始時間の8時30分から数人のお子さんがいらっしやいます。1歳間もないお子さんでもいつもいっしょに過ごすお友だちと知り、出迎えてくれる思わず笑顔になってしまいます。

定員にまだ余裕がありますので、ご存じないお近くの方へ教えて頂ければと思います。まずは登録（千円/年）してからのご利用となります。



東京都子育て応援ファンドモデル事業

東京都子育て応援ファンドモデル事業は、全ての人が安心して子どもを産み、育てられる環境の整備を進めるためには、社会全体で子育てを支えることが必要です。

東京都では地域など様々な場で特定非営利活動法人や企業、地域団体等が創意工夫を凝らして取り組む先駆的、先進的取組を支援するため、平成27年度から運用開始予定の「東京都子育て応援ファンド」創設に先立ち、モデル事業として実施する助成にピッコロが応募し、通ったものです。

近年、女性の就業希望の増加により、保育ニーズが急増し、それに伴い子どもの一時預かりへの需要も年々増えています。就業を続けていくためには、既存の保育園等の子どもを預かる施設だけでなく、ファミリー・サポート・センター事業のような訪問をして一時預かりをするサービスの充実が求められています。これまでは訪問保育をコーディネートする者を養成及び支援する研修が行われてきていない現状があります。

発足当初から預かる理由を問わない24時間対応・住民参加型の訪問型保育サービスの活動を行ってきたピッコロが18年間の活動を活かし、研修カリキュラムを組みました。

直接支援をする人の養成と併せて、支援者と支援を望む家庭を結ぶアドバイザー（コーディネーター）の質の確保と資質向上を目的とした「アドバイザーカリキュラム」「支援提供者カリキュラム」を実施することになりました。

1月15日のアドバイザーカリキュラムを皮切りに2月20日まで東京ウィメンズプラザで行われます。



サンクスギングディ

2007年、ホームスタート事業の助成金を得て、英国へ研修に行った際、ボランティアを大切にしている心を感じました。「学んできたことを実践することが大切」と当時事務局にいらしたSさんから提案していただき、今でも継続しています。

定例会や研修会などで顔を合わせることがあっても、提供会員さん同士、ゆっくり話す機会がないので、この日は、美味しいケーキとお茶をいただきながら、お話しする機会は大切だなと思いました。

12月18日のサンクスギングディには35名の提供会員さんが来てくださいました。

知り合いではない方同士も、事務局スタッフが間に入り、いつの間にか和気あいあいとした雰囲気になりました。

今年も法人会員の個人宅を快く提供していただけて行うことができました。

改めて感謝です！



提供会員さんへ手作りのカードをプレゼント！

長男が成人式を迎えて

提供会員 米原恵子さん

久しぶりに育児日記を読み返してみた。出産の喜びや母乳が足りず、寝てくれなくて悩んだこと etc 当時の様子がはっきりと目に浮かぶ。

『げっぶをさせるのにたて抱きになると小さな子の心臓が私の心臓に重なり、その鼓動を感じると何だか初恋の時のような不思議な気持ちになる』と今読むと恥ずかしいような、そんな夢見心地な時間もあったんだと。そして1/16に生後1か月の御宮参り。

義母が兵庫県から出てきて一緒にお祝いしてくれた。その翌朝、阪神大震災。Sちゃんのおかげで怖い思いをしないで済んだと言っていたことを思い出す。

私は乳腺炎になり、高熱を出して点滴してもらった。夫は長期の出張が多く、実家に帰っては両親に助けられた。

先日、3才と11カ月の子を持つ姪っ子が熱を出し、SOS。彼女は実家が遠い。駆けつけると安心感で目に涙を浮かべていた。私は恵まれていたんだと改めて思う。

清瀬だったらピッコロがある。ママが安心できる援助がたくさんあり、素晴らしいなと思う。

色々な人に支えられて、今こうして無事に成人式を迎えられたことに感謝した成人式だった。

な・に・つ・く・る？



第2弾!!



未来財団 子育て支援者向け研修事業<小規模研修会>でNPO法人せたがや子育てネット代表の松田妙子さんを講師に迎えての調理実習研修会第2弾!!

限られた材料や調味料を使い、いかに工夫して作るかをテーマに今回もグループごとに置かれた食材からみんなでアイデアを出し合って、より種類多く調理して、試食も行いました。

今回は鍋縛りと言って、グループで1個の鍋か1個のフライパンだけで調理することも条件にありました。

冷凍のメンチカツを前に「このまま解凍して出す?」「このまま出しちゃダメなんだよ」「じゃあ、中身は同じだから小麦粉に混ぜてお好み焼きにする?」...と、お好み焼きに変身!

障がいのある我が子と共に

～地域で支えられ今がある～

利用会員 Aさん

6歳の娘と4歳の息子を持つ母です。4歳の息子は、先天性の知的障がいがあり、生活には見守りと手助けが必要です。我が家は共働きですが、施設の先生から「一人で抱え込まず、地域の支援を活用しては?」と、ピッコロさんを紹介されました。

正直、息子を人に預けることは不安で遠慮もありましたが、提供会員さんの中には障害に対する知識と経験を持った方々がおり、今では送迎や自宅での一時保育も安心してお願いしています。

家族のように息子の成長を共に喜んでくださり、私にとっても心の支えであり、感謝の気持ちで一杯です!



カップヌードルを配布されたグループは、残り野菜と一緒に煮込んで、美味しいスープが完成!! 焼き鳥缶詰を配布されたグループは、ジャガイモと煮込んで、煮物が完成! 普段、自分の家では購入しない食材もいろいろな料理に変身し、他の参加者のアイデアが参考になったという感想が多く寄せられました。

また、今度は自分の家でも限られた食材でやることをしてみたいと話す参加者もいました。何より、みんなで同じ食事を作って、みんなで食べる時間は楽しかったようです。

さらに学ぶ機会があればいいと思います。

《会員状況 2015.1.26 現在》 正会員 59 名・準会員 176 名・賛助会員(個人 9 名・法人 4 名)

♥3,000 円以上寄付をいただいた方♥

辻善子さん・小山正子さん・羽賀淑子さん・匿名4名。皆さんありがとうございました。

認定NPOを目指しており、お陰様で 3,000 円以上の寄付者が 126 名に達しました。引き続きご協力をお願い致します。

(1/26 現在)

♥法人会員♥



新鮮こだわり中国料理
同心居



薬樹株式会社



(株) 関工務店

—ピッコロはいつでも賛助会員(個人・法人会員)を募集しています。活動を維持していくために寄付も募っています—

10月～11月の動き	— これからの活動予定 —
○ピッコロ △K-net、つどいの広場 ◆ファミサポ HS=ホームスタート HV=ホームビジター	
12/1(月) ◆ガ/アド 調整会議(事務所)/△K-netリフレッシュ講座(うきうきワクワクシアター)	2/3(火)9:30～ ○事務局会議(事務所)
12/3(水)◆近隣市アドバイザー交流会	2/9(月)9:15～ ◆ガ/アド 調整会議(事務所) /
12/5(金)△K-netひろば	10:30～ △K-net 運営会議/13:00～△つどい調整会議
12/7(日)◆全体交流会(フラワーアレンジメント)	2/10(火)12:30～◆3～4カ月児健診(ファミサポ説明)
12/8(月)○事務局会議(事務所)/△つどい調整会議	2/13(金)10:00～△K-netひろば(アイレック)
12/9(火)◆3～4カ月児健診(ファミサポ説明)	2/23(月)9:45～ ○定例会(消費生活センター)
12/10(水)○研修会/松田妙子氏	14:00～ ○事務局会議(事務所)
12/12(金)△K-netひろば	3/2(月)9:15～ ◆ガ/アド 調整会議(事務所)
12/13(土)○育児支援ヘルパー研修会公開講座	3/5(火)9:30～ ○事務局会議(事務所)
12/18(木)○サンクスギビングディ (提供会員へ感謝の会)	3/9(月)13:00～ △つどい調整会議
12/22(月)○定例会	3/10(火)12:30～◆3～4カ月児健診(ファミサポ説明)
12/24(水)○事務局会議	3/13(金)10:00～△K-netひろば(アイレック)
1/5(月) ◆ガ/アド 調整会議 △K-net 運営会議/△つどい調整会議	3/16(月)14:00～○事務局会議(事務所)
1/6(火) ○事務局会議(事務所)	3/23(月)9:45～ ○定例会(セミナーハウス・第3会議室)
1/9(金) △K-netひろば(アイレック)	
1/13(火)◆3～4カ月児健診(ファミサポ説明)	
1/15(木)○東京都子育て応援ファンドモデル事業によるアドバイザーカリキュラム研修会(ウイメンズラボ)	
1/16(金)○訪問型スキルアップ研修会	
1/20(火)◆スキルアップ研修会	
1/22(木)HV 静岡県御殿場市議会視察	
1/23(金)家庭訪問型子育て支援(HV)講演会(名古屋)	
1/26(月)○正会員のつどい○事務局会議	
1/28(水)△K-netリフレッシュ講座(きりたんぼ鍋を食べよう)	



講演「発達障害児への学習支援」
 講師:遠藤重典氏(言語聴覚士)
 平成 27 年 2 月 7 日(土) 13:30～16:00
 会場:ころぼっくるホール
 参加無料・要予約

《連絡先》
 清瀬市子どもの発達支援・交流センター とことこ
 ☎ 042-495-3030
 Fax042-495-3031

《編集後記》

二〇一四年度は研修会の多い年。未来財団の助成をいただいたことが大きい。また、この一月から東京都子育て応援ファンドのモデル事業対象となり、新しい研修会をウイメンズを会場にスタートした。研修会を大切にしてきていることは、すでにご存じのこと。隔月の定例会においても手遊び・折り紙・手作りおもちゃなどしたり、学ぶ場の提供を行う。調理の実習を含んだ研修会を今年度初めて行った。社会の情勢や地域の環境が変化する中、子育てしている方々も変わってきていること。人と人の関わりの中での支援のため、支援者の安心のためにも学ぶ場は大切であることと考える。

先日行われたファミサポスキルアップ研修会では、講師の質問から支援者が考える研修で行われた。報酬を支払っているからとまるで“雇用”しているような対応をされたら…の質問に、「当然と考えるています。あくまでもサポーターとして活動に徹すれば、自ずと依頼会員の責任や労いの意識が高まります。信頼関係が成立していきます。…提供会員の言葉。すべて学びとなる。

